

【教育目標】～未来に向かってたくましく生きる子どもの育成～



釧路町立遠矢小学校 学校便り
〒088-2152 釧路町南陽台10丁目1番地
TEL:0154-40-3424
Fax:0154-40-3426

No11 令和8年2月20日発行

◇遠矢小学校HP◇

<https://toyasho.kushirocho.ed.jp>



遠矢小学校ホームページで、学校の活動の様子も定期的にお知らせしています。

■ 3月の主な行事 ■

1	日	
2	月	ショート時程 安心メール配信日 歩こうWeeks 学年末清掃(～19日)
3	火	朝会(認証式) ALT 卒業式練習①
4	水	ショート時程
5	木	ALT
6	金	ショート時程 6年生を送る会
7	土	
8	日	
9	月	ショート時程
10	火	ALT
11	水	ショート時程
12	木	1～4年:4時間授業 卒業式総練習:5,6年 朝の読み聞かせ(1,2年) ALT
13	金	ショート時程
14	土	
15	日	
16	月	ショート時程
17	火	ALT
18	水	ショート時程 式場設営(5年生)
19	木	第106回卒業証書授与式(1～4年生臨時休業)
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	ショート時程
24	火	修了式 離任式 3時間授業(給食なし) 6年生登校日
25	水	学年末休業開始 ～4月7日まで
26	木	<h1>春休み</h1>
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	第106回卒業証書授与式 令和8年3月19日(木)10:00～開式 ※在校生を代表し、5年生が参加します。 (1～4年生はお休み)

『「ふつう」「当たり前」の中に隠れた宝石』

校長 片貝 卓也

2月も後半、令和7年度も残すところ1か月余りとなりました。子どもたちは、この1年間の歩みを振り返り、学習のまとめに集中して取り組んでいます。保護者の皆様には、スケート学習の準備や参観日へのご来校など、多方面にわたり温かいご支援とご協力をいただきました。子どもたちの成長を共に見守り、そっと背中を押して下さったことに、改めましてお礼申し上げます。

さて、ご家庭で「今日の学校はどうだった？」と声をかけると、「ふつうだよ」という返事が返ってくることはありませんか。実は、その何気ない「ふつう」の中に、子どもたちの素敵な姿が隠れています。

日常の「当たり前」に見える行動の中には、キラリと光る「他者貢献」の宝石が散りばめられています。例えば、次のような姿です。

- ①進んで手伝う
⇒山のような配りものを、自ら進んで配る。
- ②そっと教える
⇒困っている友達に「今は〇ページだよ」と優しく声をかける。
- ③場を整える
⇒提出されたプリントを、さっときれいに揃える。
- ④寄り添う
⇒元気がない友達に「一緒に行こう」と歩調を合わせる。
- ⑤環境を守る
⇒課題後、静かに自習してクラスの集中力を維持する。

どれも特別なことではありませんが、周囲をよく見て考え、行動しているからこそ生まれる姿です。

私たちはこうした行動を見逃さず、その価値を言葉にして伝えていきたいと考えています。

「全体のことを考えて動いてくれたね。助かったよ。」
「困っているサインに気づける、優しい目を持っているね。」
「思いやりを行動で表せたね。素晴らしいよ。」
「相手を大切に、そっと寄り添っていたね。」
「周りの集中を守ろうとする、クラスを支える行動だったよ。」
このような承認は、子どもたちの中に「自分は誰かの役に立てる」「ここにいていいんだ」という安心感と前向きなエネルギーを育てます。

大切なのは、誰かのための行動が、自分自身の「やってよかった」という充実感につながることです。他者貢献が義務や見返りのためではなく、純粋な喜びとして根付くよう導くことがポイントです。

こうした「心の自立と成長のサイクル」を、これからもご家庭と協力し、温かく見守っていきたいと思います。

【他者貢献】周りの人や集団のために「自分にできることは何か」を考え、行動しようとする。自分の利益や得だけでなく、友だちや仲間がよりよく過ごし、共に成長できるように関わろうとする姿勢。

◆中学校一日体験入学(6年生)◆

2月2日は、6年生が遠矢中学校へ登校し、1日中学校で過ごす「中学校体験学習」でした。普段よりも遠い通学路を一生懸命歩いて通う姿も見られ、その表情も頼もしく感じられました。
午前は6年担任と学習をし、午後の2時間は中学校の先生が授業をしてくださり、今年は英語と理科の授業を体験しました。



※行事は予定です。今後の状況により変更することもあります。